









カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ					3.9			6	7							12	13.3	14	15							
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	自社HP・フェイスブック等にて随時情報発信をしている。															12.6										
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ									7.2									13								
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	自社特有の水源(蓼科)を保有し、適切な管理のもと飲料水等に活用している。															12.2	13	14	15							
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に服務規律を設け、社員に周知している。																				16	16.5				
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	宿泊予約のサイトコントローラーを使用し、																					16				
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	就業規則に服務規律を設け、社員に周知している。												8.2		9											
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	ホームページ上での予約に関してはSSL暗号化技術を採用している。プライバシーポリシーを設定し開示している。																						16			
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																							16			
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ							5							8		10		12	13	14	15	16	17			
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	毎日の体調記録、haccpの考え方をういた食品衛生管理体制、独自の消毒衛生プログラムに準じた顧客の受け入れ。																						12.4			
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客からの声・各種監査等の内容を即時に社内共有し、随時幹部ミーティングを開催して精査および改善事項の決定をしている。これにより日常的に品質を改善できる体制を整えている。																							9			
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	エコ清掃のプランなど宿泊商品開発において環境に配慮した内容のプラン開発を行い、宿泊者に対しても環境配慮の意識付けを行うよう取り組んでいる。									6														12	13	14	15
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	ユニバーサルデザインの客室を設け誰もが旅行をしやすい宿泊商品を展開。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	旅館組合、観光協会などを通じ、対話に基づき事業の地域への影響把握を行っている。				4									9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域貢献活動として美化活動への定期的参加。トライアスロンイベントへのボランティア参加。子供食堂を通じてのボランティア活動。				4												11					14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外商）している	チャレンジ	お客様へ提供する食事メニュー構成を地産地消をもとに構成している。またショップ商品も地元の商品をメインにラインナップしている。													8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	会社の方針方策手帳を作成、毎年更新し全社員に配布することで社内共有の体制を作っている。														8	9									17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	方針方策手帳により、法令遵守の重要性を全社員に向けて発信している。																								16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	各種担当責任者を任命。																								16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	広報窓口を設け、またSNSを活用することでステークホルダーとの対話ができる状態を作り、対応している。																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																									16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																									16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ																9		11		13 13.1				16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ															8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）